

準備書についての住民からの意見の概要及び事業者の見解

太陽産業株式会社

準備書についての住民からの意見の概要及び事業者の見解を下表に示す。

[南愛媛第一風力発電事業地元説明会より]

住民からの意見の概要及び事業者の見解

意見の概要	事業者としての見解
搬入路をどうするか？	宿毛港→国道56線→横吹溪谷→大規模林道 となります。
工事車両をどうするか？	まだ決定しておりません。工事説明会の時に説明します。46号線は通学路があるため注意していただきたいと考えております。
電波障害は無いのか？	環境影響評価調査結果概要版のとおり障害は無いと考えております。また、地上デジタル放送開始後は、電波障害の起こる可能性はありません。
風速50mでの騒音はどのぐらいか？	風車は風速25m以上で停止します。
大僧都と小僧都間は強い風が吹くが損害が起きた場合はどうするか？	保険で対応しようと考えております。
作業道はどのぐらいか？	延長4.5km、幅員5.0m で考えております。
かなりの雨が降るが雨水の処理はどうするか？	側溝→沈砂池→上水のみ流し現在の流れを変えないようにと考えています。
事業地の西側はどうするか？	いろいろ調査して将来良ければ第二風力発電事業地と考えています。
災害の場合の監視はどうするか？	監視所をおき監視システムにより監視します。
鹿、猪が増えては困るのだが？	風車の設置により鹿、猪による害が増えた場合補償します。
今回の風車は瀬戸町の風車と同じか？	三菱1000Aと同じです。
地元のメリットは何かあるか？	四季をとおして咲く花木を植え、また人々が集まるようにしたいと考えております。